

危険なさきやつき

アラン・ドロン第1回監督作品◆

製作・監督・主演 アラン・ドロン ● アンヌ・バリロー ● ミシェル・オーケレール ● カラー・フランス映画

● アデル・プロダクション作品 ● 配給 地産 ● 配給協力 東映ユニバースフィルム ● 協力 日本航空

この秋「地産」がお贈りするドロンの大作サスペンスロマン
誰かが私を狙つていて――
パリの闇をついて、閃光の『標的』が突っ走る！

POUR
LA PEAU
D'UN FLIC

時。今、燃え上る――

POUR LA PEAU D'UN FLIC

アラン・ドロン第1回監督作品

●製作・監督・主演／アラン・ドロン
アンヌ・バリロー／ミシェル・オーケーレル

危険なさやき

・adel・プロダクション作品/カラー・フランス映画
・配給/地産
・配給協力/東映ユニバースフィルム

アラン・ドロン。それは、不死鳥の代名詞。ニーノ・ロータの名旋律が忘れられない、

あの「太陽がいっぱい」で、大スターへの一歩を踏み出して以来、「冒險者たち」、「あ

の胸にもういちど」などの名作に主演して二十
余年。変わぬ若さ、コンスタントなヒット、
常に磨き抜かれた男の色香で、映画の世界の
みならず、実業家として、まだTV「コマーシ
ヤル」の顔としても、依然、世界のスーパース
ターの座に君臨する男——。その彼が、永遠

永遠のスーパー「ドロン」 が4年の沈黙を破った！



の輝きをフラッシュさせて、4年ぶりに日本のスクリーンに帰つて來た！

「危険なさやき」——それは、ドロン通算61本目の新作。しかし、タダの61本目とは違う。スター、ドロンが念願の監督業に乗り出した記念すべき第一作。フレマン、ビスコンティ、アンリコ、メルビルら幾多の名匠たちに培われた魅力、その全てを叩き込んだ話題のサスペンス・ロマンだ。

夜のしじまを撃て！

ドロン、心憎いまでのサスペンス演出

私立探偵シユカス（ドロン）は、元凄腕の

刑事。事件は失踪した娘を探してほしいとい
う中年女性の依頼から始まつた。ところが、
警察の不審な干渉、依頼人の惨死、そして、
謎の脅迫者たちの暗躍……と、次々奇妙な出来

事がひん発。果たせるかな、獲物を追つはず
だつたシユカスは、自分こそ“標的”と気が
付く。その時、愛用のコルト45を握る手に、
ぎゅっと力がこもつた——！

「サムライ」(67) 「さらば友よ」(68)

「シシリアン」 「ボルサリーノ」(69) 「仁義」(70) ——数々の傑作ファイル／ノワール

に主演してきたドロンが、ここに初の監督／主演で、自ら佳作をつけ加えた。歳月は変わ
れどドロンはドロン。その魅力、やっぱり最高にテイスティなのだ——。



ドロンが発見—— うわさの新星アンヌ・バリロー

キャストはドロンをめぐって、そのロマンチック・パートナーとして話題の新星アンヌ・バリロー（ガールズ）を大抜擢。エル、ルイ誌などのカバーを飾る売れっ子で、ここではドロンとの私生活上のウワサ（？）をウラ書きするようなホットな絡みを展開。フランス映画に久々のニュー・ヒロインが登場した感じだ。



●特別鑑賞券好評発売中！ 11月中旬ロードショー

¥1,200 (当日一般1,500円/学生1,300円の処)

（劇場窓口でお買上げの方にアラン・ドロン特製ポスター贈呈）

歌舞伎町コマ劇場前

新宿ミラノ座 (202) 1189

東急文化会館1F

渋谷パンテオン (407) 7219